



2018年6月号



最近の県内経済は、緩やかに回復している。

<p>個人消費</p>	<p>個人消費は、一部に弱い動き。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月の百貨店・スーパー販売額(速報ベース、店舗調整後)は前年同月比2.7%減と4カ月連続のマイナス。百貨店が同3.2%減、スーパーが同2.6%減となった。 ・4月の各種小売業態販売額は、コンビニエンスストア(全店ベース)が前年同月比1.6%増となった。その他の小売業態(全店ベース、増加率)は、家電大型専門店が同3.3%減、ドラッグストアが同7.6%増、ホームセンターが同2.6%減となった。 ・4月の自動車販売台数は登録車、届出車(軽自動車)合計で前年同月比2.4%減の4,800台と4カ月連続のマイナスとなった。登録車が同5.8%減と2カ月連続のマイナス、届出車は同2.6%増と3カ月ぶりのプラスとなった。
<p>住宅投資</p>	<p>住宅投資は、足元減少。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月の新設住宅着工戸数は、前年同月比3.0%減と2カ月連続のマイナスとなった。持家が同9.0%増、貸家が同31.4%減、分譲住宅が同9.4%減となった。
<p>公共投資</p>	<p>公共投資は、弱含み。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月の公共工事請負額は、全体で前年同月比32.0%減の226億8,100万円となり、4カ月連続のマイナスとなった。国(含む独立行政法人等)が同17.2%減、県が同32.3%減、市町村が同38.8%減となった。
<p>一次産業</p>	<p>〔農業〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農林水産省の発表によると、2017年県産米の相対取引価格(2018年4月)は、「つがるロマン」が前年同月比14.6%上昇の1万5,766円、「まっしぐら」が同12.9%上昇の1万5,082円となった。 ・2017年県産リンゴ販売は、4月の県外出荷量が前年同月比17.4%減となったものの、消費地市場価格が同33.3%上昇となり、県外市場販売額は同9.7%増となった。 <p>〔漁業〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月の八戸港水揚げは数量が前年同月比31.3%減、金額が同37.4%減となった。
<p>生産活動</p>	<p>生産活動は、足元低下。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3月の鉱工業生産指数(季節調整値)は、前月比1.1%低下の108.5と再び低下した。業務用機械や電子部品・デバイスが低下した。 ・原指数では、食料品が低下したものの、電気機械、業務用機械、電子部品・デバイスなどが上昇し、前年同月比3.5%上昇の112.8と2カ月連続で前年同月を上回った。
<p>設備投資</p>	<p>設備投資は、足元減少。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月の建築物着工床面積(民間非居住用)は、前年同月比35.5%減の3万20㎡と、再び前年同月を下回った。
<p>雇用動向</p>	<p>雇用動向は、改善している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月の有効求人倍率は1.30倍と前月比0.03ポイント低下し、昨年9月以来、7カ月ぶりに低下した。ただし1963年の集計開始以来5番目の高水準ではある。

一次産業

米

「つがるロマン」、「まっしぐら」とも前年同月上昇

農林水産省が発表した「2017年産米の相対取引価格・数量(2018年4月)(速報)」によると、県産米の相対取引価格(玄米60kg当たり税込み価格)は、「つがるロマン」が前年同月比14.6%上昇の1万5,766円、「まっしぐら」は同12.9%上昇の1万5,082円となった。

全銘柄平均価格は1万5,779円となり、前月比0.7%上昇、前年同月比9.7%上昇となった。価格が最も高かったのは、新潟「コシヒカリ(魚沼)」で2万956円であった。前年同月比で見ると、上昇幅が大きかったのは、山形「ひとめぼれ」(18.4%)、福島「ひとめぼれ」(17.8%)、奈良「ヒノヒカリ」(15.9%)、秋田「ひとめぼれ」(15.4%)などであった。

● 2017年産米(東北・北海道主要銘柄)の相対取引価格の推移

(単位:円/玄米60kg税込、%)

産地	品種	17年10月	17年11月	17年12月	2018年1月	18年2月	18年3月	18年4月	前月比	17年4月	前年同月比
青森	つがるロマン	14,818	14,690	15,118	15,041	15,356	15,039	15,766	4.8	13,757	14.6
	まっしぐら	14,569	14,619	14,805	14,862	15,125	15,027	15,082	0.4	13,356	12.9
岩手	ひとめぼれ	15,178	15,059	15,213	15,090	15,193	15,158	15,308	1.0	13,784	11.1
宮城	ひとめぼれ	15,324	15,700	15,478	15,429	16,011	15,524	15,820	1.9	14,082	12.3
秋田	あきたこまち	15,659	15,987	15,956	15,941	15,946	16,196	16,205	0.1	14,260	13.6
山形	つや姫	18,076	18,122	18,189	18,057	18,287	18,360	17,733	-3.4	17,884	-0.8
北海道	ななつぼし	15,840	15,646	15,922	15,785	16,305	16,355	16,599	1.5	14,632	13.4
北海道	ゆめぴりか	17,525	17,504	17,480	17,387	17,363	17,117	17,149	0.2	17,150	0.0
全銘柄平均価格		15,501	15,534	15,624	15,596	15,729	15,673	15,779	0.7	14,379	9.7

(注) 相対取引価格は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格(運賃、包装代、消費税相当額を含む1等米価格)を加重平均。

資料出所: 農林水産省「2017年産米の相対取引価格・数量(2018年4月)(速報)」

りんご

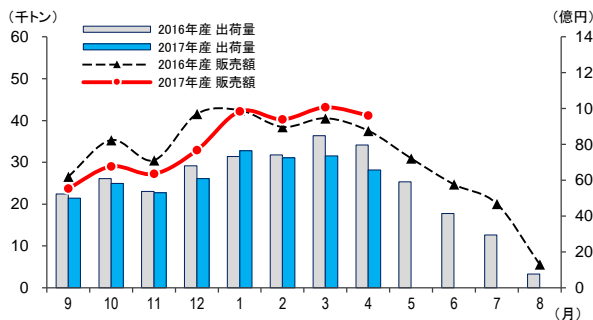
県外市場販売額、前年同月比9.7%増

2017年県産りんご販売、4月の県外出荷量は前年同月比17.4%減の2万8,206トンとなった。これは平年の4月出荷量を11.3%下回る水準である。

価格面をみると、産地価格は、入荷量が少ない上に、消費地でのかんきつ類やいちごなどの出回り量も少なかったことから、前年同月比60.5%上昇、平年比較で30.3%上昇の305円/kgとなった。消費地市場価格は、果実全体の入荷量が少なく高値基調の中、「無袋ふじ」から「有袋ふじ」へと順調に切り替わってきており、品質も良好であったことから、全種平均で、前年同月比33.3%上昇、平年比較で13.5%上昇の344円/kgとなった。この結果、県外市場販売額は前年同月比9.7%増、平年比較では3.6%増の96億1,200万円となった。

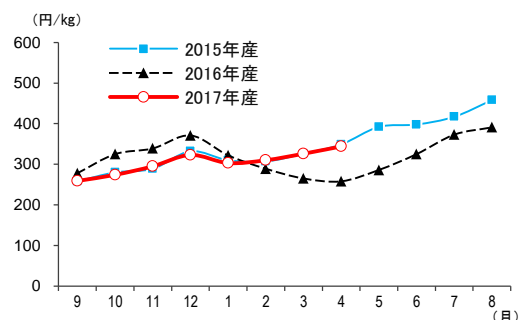
(注) 平年とは、月毎の過去5年間の中庸3カ年平均値である。

● リンゴ販売 県外市場販売動向



資料出所: 県りんご果樹課 (注) 出荷量: 生食用(県外市場、輸出、小口他) 販売額: 小口、加工向けを除く販売額

● 消費地市場価格の推移(全種平均)



資料出所: 県りんご果樹課

一次産業

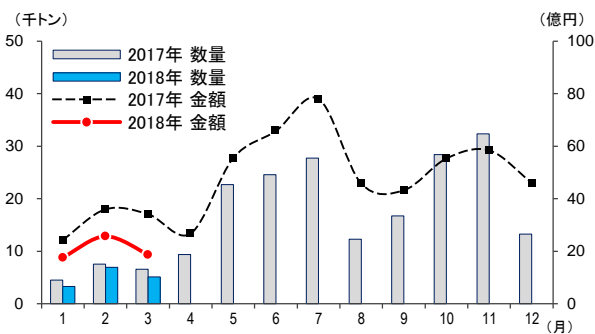
海面漁業

ホタテガイ（成貝）等が大幅減少、数量、金額ともにマイナス

3月の本県海面漁業は、漁獲数量が前年同月比22.8%減の5,096トン、漁獲金額が同45.4%減の18億6,311万円となった。前年同月に比べ、ホタテガイ（成貝）、アカイカ（近海）、スルメイカ（近海・船凍）等の漁獲数量・金額が減少したことなどが影響した。

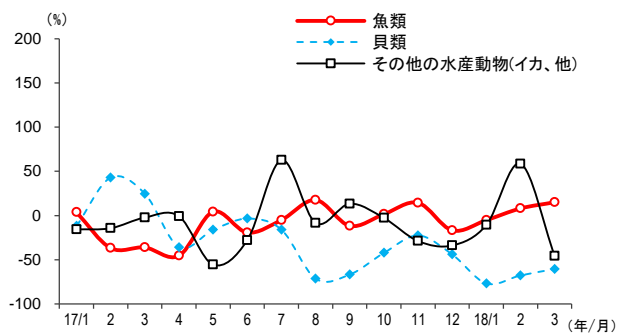
魚種別にみると、「魚類」は、サクラマス、タイ、キチジなどの水揚げが増加した。数量が前年同月比3.7%減の1,274トンとなったものの、魚価の高い魚種のウエートが高まり、金額は同15.0%増の4億7,120万円となった。「貝類」は、ホタテガイ（成貝）等が大幅に減少し、数量が同15.4%減の3,108トン、金額は同60.5%減の6億6,182万円となった。「その他の水産動物」は、八戸港の中型イカ釣り船の水揚げが2月に前倒しされたことから、昨年は3月に集中した水揚げが2月に集中し、数量が同57.1%減の665トン、金額は同45.6%減の7億1,590万円となった。

● 海面漁業 漁獲数量と金額



資料出所:青森県農林水産部

● 魚種別漁獲金額(前年同月比増加率)



資料出所:青森県農林水産部

八戸港水揚げ

機船底引き網船の操業日数減により、数量、金額ともに過去10年で最低

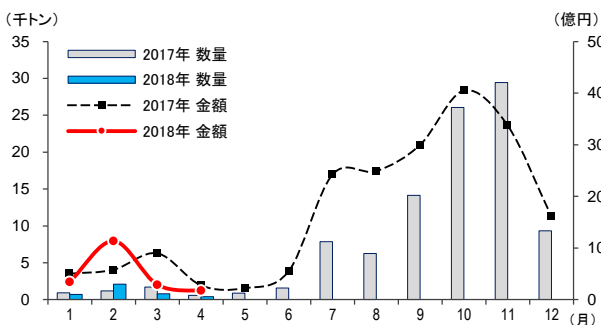
4月の八戸港水揚げは、数量が前年同月比31.3%減の413トン、金額は同37.4%減の1億7,420万円となり、数量、金額ともに4月としては過去10年で最低となった。

イカ釣り漁は、端境期にあたるため、実質的な水揚げはなく、少量の蔵出しのみにとどまった。

大中型まき網漁は、前年と同様、八戸港への水揚げはなかった。

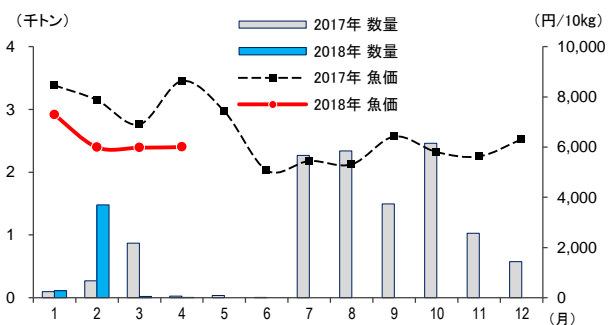
機船底引き網漁は、シケによる操業日数減等の影響から、数量が前年同月比33.0%減の319トン、金額は同40.2%減の1億2,161万円となった。

● 八戸港水揚げ高



資料出所:八戸市水産事務所

● イカの水揚げ数量と魚価



資料出所:八戸市水産事務所

二次産業

鉱工業生産

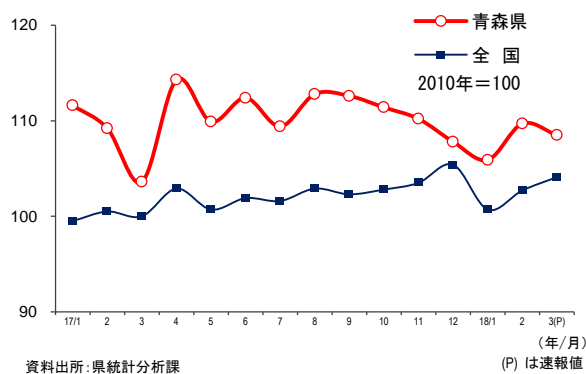
再び低下、生産用機械、業務用機械が低下

3月の鉱工業生産指数(季節調整済速報値、2010年=100)は前月比1.1%低下の108.5となり、再び低下した。生産用機械が同47.9%低下したことなどが影響した。

主要6業種をみると、電気機械が前月比42.1%、パルプ・紙が同5.8%、鉄鋼が同0.6%上昇したものの、業務用機械が同6.2%、電子部品・デバイスが同1.7%、食料品が同0.3%低下した。

原指数で前年同月と比較すると、食料品は低下したものの、電気機械、業務用機械、電子部品・デバイス、パルプ・紙、鉄鋼が上昇し、前年同月比3.5%上昇の112.8と2カ月連続で前年同月を上回った。

● 鉱工業生産指数



● 業種別生産指数 (2018年3月)

業種 ()内は一万分比ウエート	季節調整済指数		原指数	
	2010年=100	前月比 (%)	2010年=100	前年同月比 (%)
鉱工業 (10,000.0)	108.5	△ 1.1	112.8	3.5
食料品 (2,410.0)	98.8	△ 0.3	99.7	△ 4.9
鉄鋼 (1,200.9)	93.9	0.6	97.2	1.3
電子部品・デバイス (1,048.2)	169.2	△ 1.7	166.5	4.5
業務用機械 (1,005.1)	117.8	△ 6.2	127.3	7.7
パルプ・紙 (722.3)	90.6	5.8	95.0	2.2
電気機械 (429.2)	119.5	42.1	121.0	21.4

資料出所: 県統計分析課

設備投資

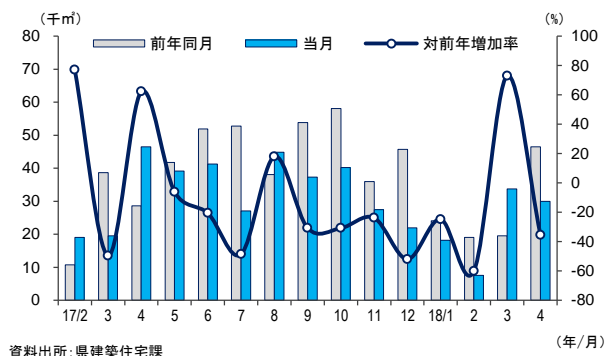
建築物着工床面積 (民間非居住用)、再びマイナス

4月の建築物着工床面積(民間非居住用)は、前年同月比35.5%減の3万20㎡と、再び前年同月を下回った。

用途別着工床面積をみると、その他のサービス業用が前年同月比78.3%減の4,628㎡、卸・小売業用が同48.0%減の4,598㎡、製造業・鉱業・建設業用が同21.7%減の3,123㎡、他に分類されない建築物他が同10.2%減の3,857㎡、教育、学習支援業用が同2.4%減の1,932㎡と全体を押し下げた。

一方、農林水産業用が前年同月比250.9%増の3,699㎡、医療、福祉用が同24.7%増の6,260㎡とそれぞれ増加した。

● 建築物着工床面積(民間非居住用)



● 用途別着工床面積(民間非居住用)

用途別	2018年4月 (㎡)	2017年4月 (㎡)	前年同月比 (%)
農林水産業用	3,699	1,054	250.9
製造業、鉱業、建設業用	3,123	3,986	△ 21.7
卸・小売業用	4,598	8,846	△ 48.0
運輸・通信業用	1,923	0	—
教育、学習支援業用	1,932	1,979	△ 2.4
医療、福祉用	6,260	5,022	24.7
その他のサービス業用	4,628	21,332	△ 78.3
他に分類されない建築物他	3,857	4,296	△ 10.2
合計	30,020	46,515	△ 35.5

資料出所: 県建築住宅課

二次産業

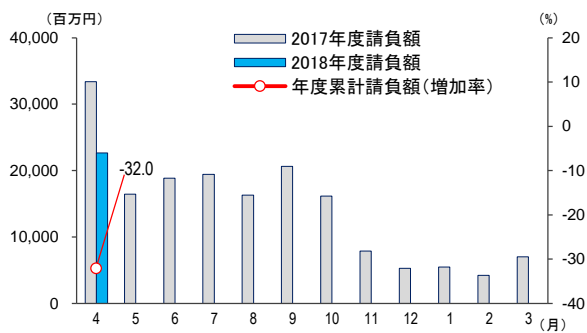
公共工事

国、県、市町村が減少、4カ月連続のマイナス

4月の東日本建設業保証(株)の保証取扱いによる公共工事請負額は、前年同月比32.0%減の226億8,100万円となり、4カ月連続のマイナスとなった。

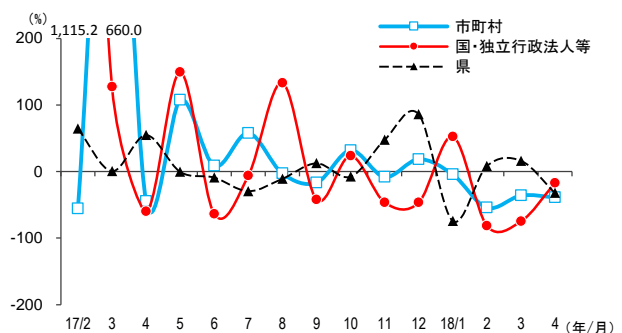
発注主体別の請負額は、国(含む独立行政法人等)は、農林水産省と国土交通省が増加したものの、独立行政法人等で減少し、同17.2%減の13億4,400万円となった。県は県土整備部と農林水産部が減少し、同32.3%減の132億8,000万円となった。市町村は、青森市や東北町などで増加したものの、八戸市、弘前市、おいらせ町などで減少し、同38.8%減の64億8,600万円となった。

● 公共工事請負額



資料出所: 東日本建設業保証(株)

● 発注主体別・月別請負額の推移(前年同月比増加率)



資料出所: 東日本建設業保証(株)

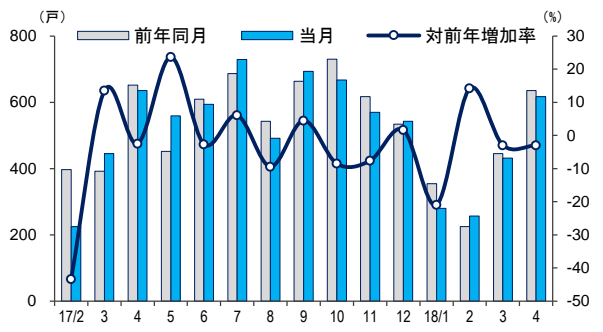
住宅着工

前年同月比3.0%減、2カ月連続マイナス

4月の県内新設住宅着工戸数は、前年同月比3.0%減の617戸となり、2カ月連続のマイナスとなった。利用関係別では、持家が同9.0%増、貸家が同31.4%減、分譲住宅が同9.4%減となった。

地域別にみると、全体では、郡部や黒石市などで増加したものの、青森市や八戸市などで減少した。持家は、八戸市や十和田市などで減少したものの、郡部や黒石市などで増加した。貸家は、弘前市や黒石市で増加したものの、青森市や八戸市などで減少した。分譲住宅は、青森市や三沢市などで増加したものの、五所川原市や黒石市などで減少した。

● 新設住宅着工戸数



資料出所: 県建築住宅課

● 利用関係別戸数

利用関係別戸数

(単位: 戸, %)

	2018年 4月	2017年 4月	前年 同月比
持家	450	413	9.0
貸家	107	156	△ 31.4
給与住宅	2	3	△ 33.3
分譲住宅	58	64	△ 9.4
総戸数	617	636	△ 3.0

資料出所: 県建築住宅課

三次産業

百貨店・スーパー販売

百貨店・スーパーの売上、4カ月連続マイナス

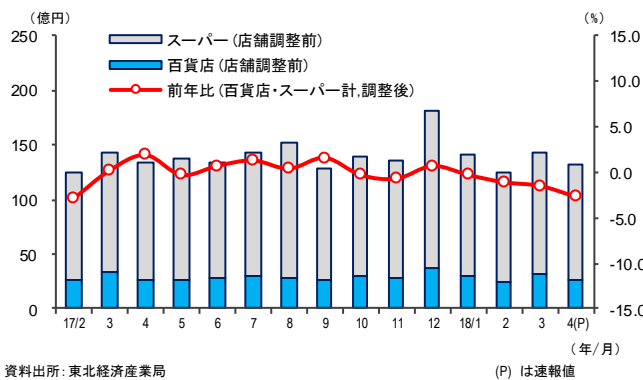
4月の県内百貨店・スーパー販売額(速報ベース、既存店)は、前年同月比2.7%減と4カ月連続のマイナスとなり、弱い動きが続いている。

業態別では、百貨店が同3.2%減、スーパーが同2.6%減と、両業態とも水面下の動きとなった。

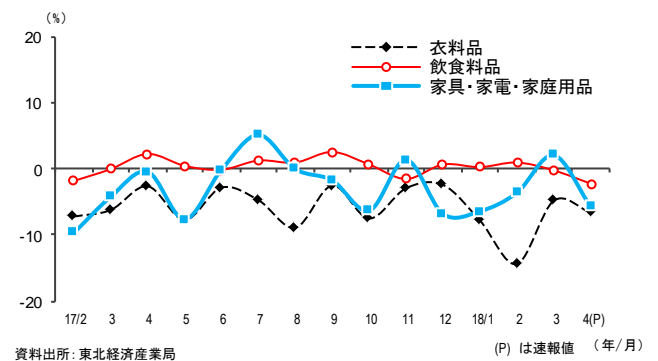
品目別にみると、主力の飲食料品は、冬場の天候不順や原油高等により葉物野菜を中心に値を上げたことから不振が続いた。衣料品は学生服が活発な動きをみせたものの、寒暖差の大きさから春物衣料の動きが鈍く、紳士服・婦人服は引き続き前年割れが続いている。

また、前月好調だった家具・家電・家庭用品では、春の需要期を迎え白物家電や携帯電話が牽引する形で家庭用電気機械を中心に持ち直し傾向が続いたものの、全体では前年割れとなった。

● 百貨店・スーパー販売動向



● 品目別売上高(既存店、増加率)



各種小売業態販売額

コンビニ、ドラッグストア、前年比プラス継続

4月の各種小売業態販売額は、一部に弱い動きがみられるものの、概ね良好に推移した。

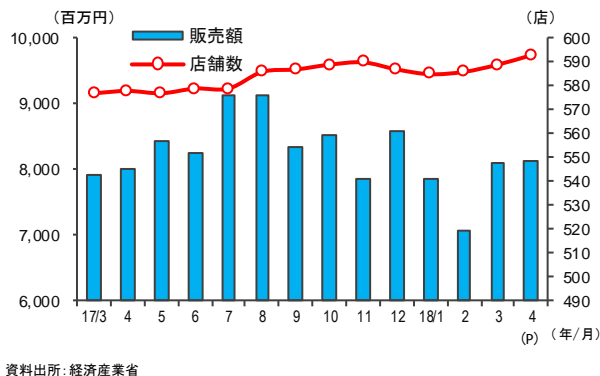
コンビニエンスストア販売額(全店ベース)は、前年同月比1.6%増の81億2,200万円と好調に推移。なお、店舗数は前月比4店増の593店となった。

その他の小売業態販売動向(全店ベース、増加率)をみると、家電大型専門店が同3.3%減とマイナス幅が拡大した。また、ホームセンターは同2.6%減と再びマイナスに転じた。

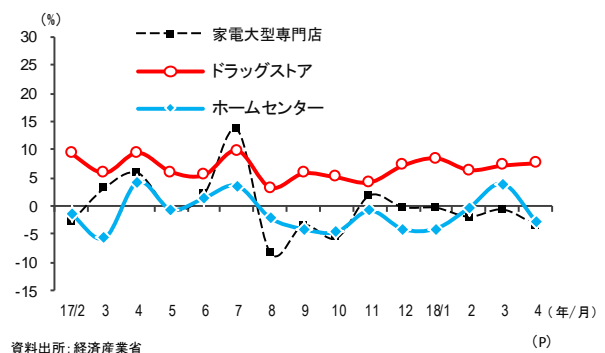
一方、ドラッグストアは、一部食料品需要を取り込んだ他、花粉対策商品が好調だったことから、同7.6%増と高水準の伸びを続けている。

(注) 本項はすべて速報値である。

● コンビニエンスストアの販売動向と店舗数



● その他の小売業態販売動向(全店ベース、増加率)



三次産業

自動車販売

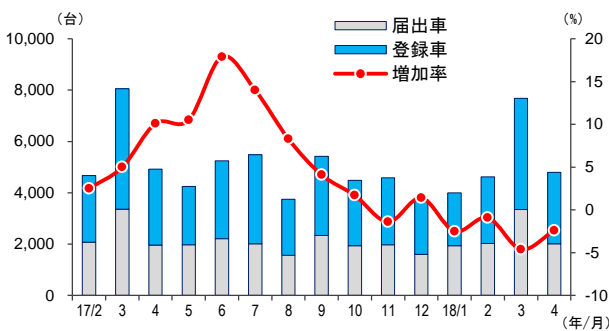
販売台数、反動減で4カ月連続の前年割れも、高めの水準維持

4月の自動車販売台数は、登録車が前年同月比5.8%減、届出車(軽自動車)が同2.6%増、合計で同2.4%減の4,800台と、4カ月連続のマイナスとなったものの、前年同月の高水準の反動減もあり、高めの水準は維持している。

内訳別にみると、登録車は、普通乗用車が同8.8%減、主力の小型乗用車が新車投入効果の一巡から同8.5%減、一方貨物車は同17.0%増となった。登録車全体では同5.8%減の2,782台と2カ月連続でマイナス。届出車は、主力の乗用車が同8.8%増と2カ月連続のプラス、貨物車が同11.4%減と2カ月連続のマイナスと明暗を分けた。その結果、届出車全体では同2.6%増の2,018台と3カ月ぶりにプラスに転じた。

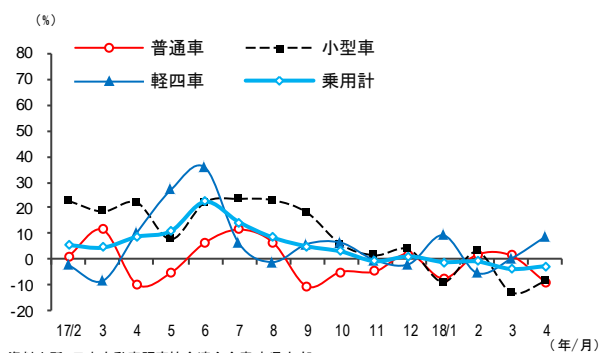
乗用車の登録・届出車合計販売台数は同2.6%減の3,855台と4カ月連続のマイナスとなった。

自動車販売動向



資料出所: 日本自動車販売協会連合会青森県支部

乗用車販売動向(増加率)



資料出所: 日本自動車販売協会連合会青森県支部

観光動向

入込数、宿泊者数ともにプラス基調

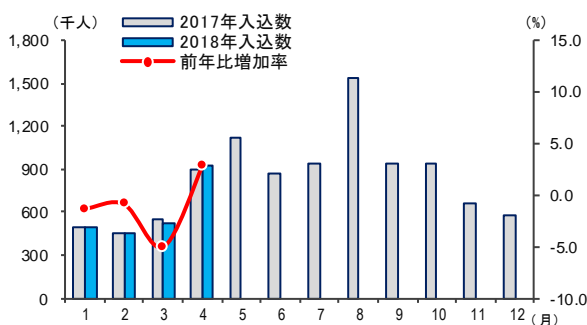
4月の県内観光動向は、本格的観光シーズンを迎え、入込数、宿泊者数ともに前年比プラスとなった。

県内観光施設34カ所の入込数は合計で、前年同月比2.8%増の92万8,452人と5カ月ぶりにプラスに転じた。施設別の入込数は、多くの施設で前年比プラスとなっており、青森県立美術館が同3.2倍の2万3,666人、アスパムが同21.1%増の7万7,330人、弘前市立観光館が同18.8%増の7万1,428人など、集客ボリュームの大きい観光施設での増加が目立った。

また、県内全域の79施設宿泊者数は、前年同月比1.1%増の17万9,588人となった。

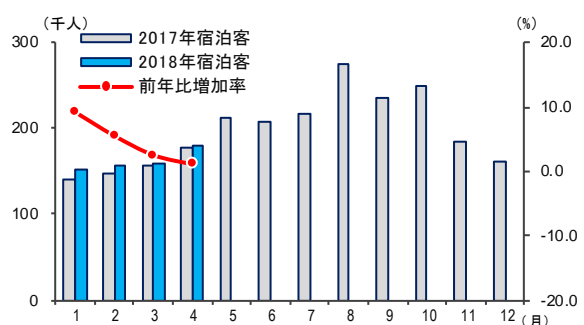
地域別では、青森市(12施設)が同1.9%増の2万9,616人、弘前市(17施設)が同1.3%増の4万8,459人、西北地域(10施設)が同13.8%増の1万8,194人など増加した一方、八戸市(18施設)が同3.2%減の3万7,000人、下北地区(むつ市含む13施設)は同3.3%減の1万4,853人と、両地区で落ち込みがみられた。

県内34施設入込数



資料出所: 県観光国際戦略局観光企画課

県内79施設宿泊者数



資料出所: 県観光国際戦略局観光企画課

物価・雇用・金融

消費者物価指数

前月比幾分下落、前年比では石油製品、医療費が上昇

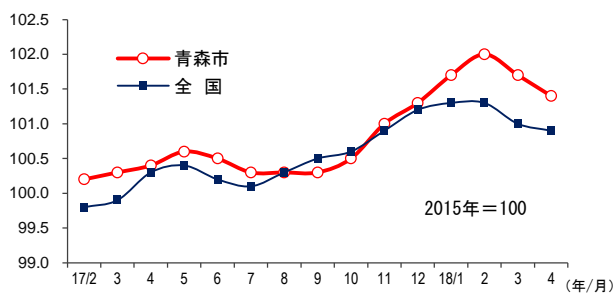
4月の青森市の消費者物価指数(2015年=100)は、前月比0.3%下落、前年同月比1.0%上昇の101.4となった。

主要費目別に前月と比べると、「食料」が生鮮野菜などの下落により1.2%、「教養娯楽」が教養娯楽用品などの下落により0.2%それぞれ下落した。一方、「被服及び履物」はシャツ・セーター類などの上昇により2.6%、「家具・家事用品」は寝具類などの上昇により0.6%それぞれ上昇した。

前年同月比では、「光熱・水道」が灯油などの上昇により5.2%、「保健医療」が医療費などの上昇により2.3%、「交通・通信」がガソリンなどの上昇により1.4%それぞれ上昇した。

なお「生鮮食品を除く総合指数」は101.7となり、前月比横ばい、前年同月比で1.2%上昇した。

消費者物価指数



資料出所: 県統計分析課

費目別指数の動き (2018年4月)

	指数	前月比 (%)	前年同月比 (%)
総合指数	101.4	△ 0.3	1.0
生鮮食品を除く総合指数	101.7	0.0	1.2
食料	103.6	△ 1.2	0.7
住居	99.8	△ 0.1	△ 0.2
光熱・水道	101.2	△ 0.1	5.2
家具・家事用品	100.7	0.6	△ 0.4
被服及び履物	102.6	2.6	0.5
保健医療	102.5	0.5	2.3
交通・通信	99.1	0.0	1.4
教育	102.8	0.2	0.5
教養娯楽	101.2	△ 0.2	△ 0.6
諸雑費	101.9	0.1	0.5

雇用動向

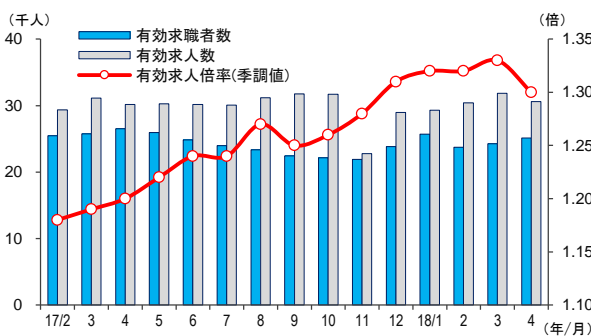
有効求人倍率、7ヶ月ぶりに低下したものの、依然高水準

4月の求人・求職動向は、有効求人数が前年同月比1.5%増の3万611人、有効求職者数は同5.3%減の2万5,107人となった。有効求人倍率は前月を0.03ポイント下回る1.30倍と、7ヶ月ぶりに低下したものの、依然として高水準にある。

新規求人の動きをみると、常用求人数が前年同月比0.9%増、臨時・季節求人数が同22.9%減、パート求人数が同2.4%増となり、全数では同0.2%減の1万1,406人となった。

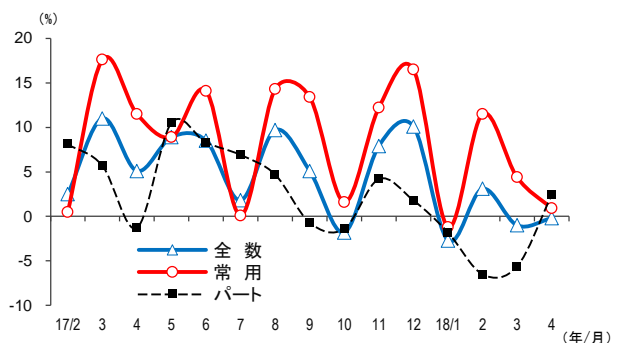
主要産業別の新規求人動向を前年同月比でみると、製造業、金融・保険業、宿泊業などで増加したものの、運輸業、郵便業、卸売業、福祉などで減少した。

有効求人倍率



資料出所: 青森労働局

新規求人数の増加率



資料出所: 青森労働局

物価・雇用・金融

企業倒産

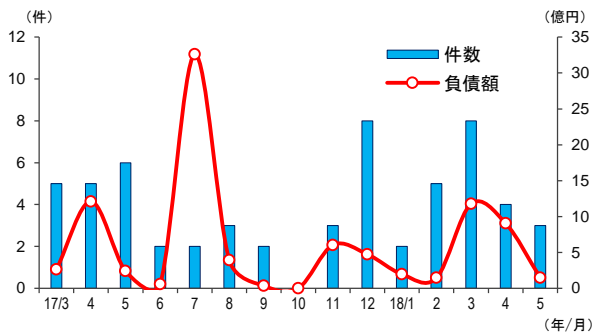
倒産件数、負債総額ともに2カ月連続で減少

5月の県内企業倒産は、件数が前年同月比3件減の3件、負債総額は同9,100万円減の1億4,800万円となった。前月比では件数が1件減、負債総額は7億5,700万円減となった。業種別では、建設業が2件、サービス業他が1件となった。原因別では、過小資本、既往のシワ寄せ、設備投資過大が各1件となった。地区別では、青森市が2件、弘前市が1件の発生となった。

当月の倒産状況は、倒産企業全てが負債総額1億円以下の小規模なものであり、件数、金額とも2カ月連続で減少した。

なお単月での従業員被害者数は33人となり、1月からの累計では155人となった。

● 企業倒産状況



資料出所: 東京商工リサーチ

(注) 負債総額1千万円以上

● 業種別・原因別件数 (2018年5月)

業種	件数	原因	件数
一次産業・鉱業		放漫経営	
建設業	2	過小資本	1
製造業		他社倒産の余波	
卸売業		既往のシワ寄せ	1
小売業		信用低下	
金融・保険業		販売不振	
不動産業		売掛金回収難	
運輸業		在庫状況悪化	
情報通信業		設備投資過大	1
サービス業 他	1	その他	
合計	3	合計	3

資料出所: 東京商工リサーチ (負債総額1千万円以上)

金融動向

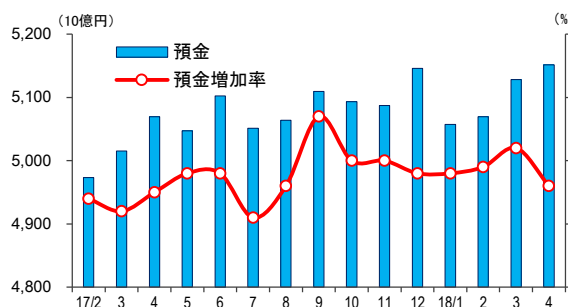
預金、貸出金とも60カ月連続のプラス

4月末の県内金融機関(銀行・信用金庫・信用組合)の預金・貸出金残高は、実質預金が前年同月比1.6%増の5兆1,515億円、貸出金は同3.4%増の3兆338億円とそれぞれ増加した。

預金は、個人預金、法人預金の増加から前年を上回り、60カ月連続のプラスとなった。預金全体のプラス幅は前月比0.6ポイント減少した。

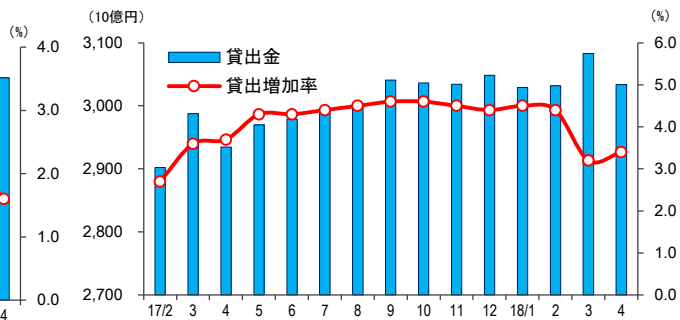
貸出金は、住宅ローン、法人向けの増加から前年を上回り、60カ月連続のプラスとなった。貸出金全体のプラス幅は前月比0.2ポイント増加した。

● 預金の推移



資料出所: 日本銀行青森支店

● 貸出金の推移



資料出所: 日本銀行青森支店

国内景気

概況

国内景気は、緩やかに回復している―

個人消費は、持ち直している。設備投資は緩やかに増加している。住宅建設は弱含んでいる。公共投資は底堅く推移している。輸出は持ち直している。輸入は持ち直しの動きがみられる。貿易・サービス収支の黒字は概ね横ばいとなっている。生産は緩やかに増加している。雇用情勢は着実に改善している。国内企業物価は緩やかに上昇している。消費者物価はこのところ緩やかに上昇している。

百貨店・スーパーの動向(既存店ベース)

―6カ月ぶりのマイナス―

4月の百貨店・スーパー販売額は前年同月比0.8%減(速報)と6カ月ぶりのマイナスとなった。業態別にみると、百貨店が同1.5%増、スーパーは同1.8%減となった。商品別にみると、衣料品が同0.6%減、飲食料品が同1.7%減、その他商品が同1.6%増となった。

住宅建設

―10カ月ぶりのプラス―

4月の新設住宅着工戸数は、前年同月比0.3%増の8万4,226戸と10カ月ぶりのプラスとなった。利用関係別では、持家が同1.9%減と3カ月連続のマイナス、貸家が同2.1%減と11カ月連続のマイナスとなった。また、分譲住宅は同5.0%増と再びプラスに転じた。

企業倒産

―負債総額4カ月連続で前年同月比減―

4月の企業倒産は、件数が前年同月比4.4%減の650件、負債総額は同8.3%減の954億6,700万円となった。倒産件数は4月としては1990年(526件)以来の低水準であった。負債総額は、負債5千万円未満が約6割を占め、小規模な企業倒産を中心に推移したことから、4カ月連続で前年同月を下回った。

為替動向

―5月末終値108円77銭―

5月の東京外国為替市場は109円半ばでスタート。上旬は小動きで推移。中旬は米国の長期金利が上昇し、日米の金利差拡大を意識した円売りドル買いなどから111円台まで円安が進んだ。下旬は北朝鮮情勢への警戒感、日経平均下落、南ヨーロッパの政治リスク警戒感などから円買いドル売りが進んだ。月末終値は108円77銭。

鉱工業生産指数

―生産は緩やかな持ち直し―

4月の鉱工業生産指数は前月比0.3%上昇の104.4(速報、季節調整値)となった。輸送機械、はん用・生産用・業務用機械、金属製品などが上昇し、電子部品・デバイス、電気機械などは低下した。総じてみれば生産は緩やかに持ち直している。5月は、生産用機械、電気機械、情報通信機械、はん用・生産用・業務用機械などの上昇により前月比0.3%上昇を予測している。

新車販売(除く軽自動車)

―7カ月ぶりのプラス、貨物車が増加―

4月の国内新車販売は前年同月比0.5%増の22万5,390台と7カ月ぶりのプラスとなった。乗用車が同1.2%減、貨物車は同13.1%増となった。乗用車は普通乗用車が同1.1%減と再びマイナス、小型乗用車は同1.2%減と7カ月連続のマイナスとなった。

完全失業率

―前月比横ばいの2.5%―

4月の完全失業率(季節調整値)は、前月比横ばいの2.5%となった。完全失業者数は前年同月比17万人減の180万人となり、95カ月連続で減少した。求職理由別にみると、勤め先や事業の都合が前年同月比5万人減の25万人、自己都合が同10万人減の73万人などとなった。

消費者物価指数

―前年同月比0.6%上昇の100.9―

3月の全国消費者物価指数は総合指数が前年同月比0.6%上昇、前月比(季節調整値)0.4%下落の100.9となった。生鮮食品を除く総合指数は、前年同月比0.7%上昇、前月比(季節調整値)0.1%下落の100.9となった。前年同月に比べ、生鮮野菜が下落したものの、電気代、灯油、ガソリン、医療費などが上昇した。

国際収支

―経常収支、黒字幅縮小―

4月の経常収支額は、黒字額が前年同月比6.8%減の1兆8,451億円となった。貿易収支、第一次所得収支の黒字幅が拡大したものの、サービス収支の赤字幅が大幅に拡大し、全体の黒字幅は縮小した。経常収支の内訳は、貿易・サービス収支が723億円の黒字、第一次所得収支が1兆9,394億円の黒字、第二次所得収支が1,666億円の赤字となった。

県内

5/8 100周年を迎えた「弘前さくらまつり」、246万人の人出

今年100周年となった「弘前さくらまつり」が16日間の会期を終えた。まつり本部によると人出は、まつり前半は前年を上回るペースだったものの、後半は天候に恵まれず失速したことから、昨年を5万人下回る246万人となった。

5/10 県内2団体、「地域連携DMO」候補法人登録

青森県観光連盟としもきたTABIあしすが、複数の地域にまたがった区域の観光地域づくりを推進する「地域連携DMO」の候補法人に登録された。登録はいずれも3月30日付で、候補法人は本登録への準備期間と位置づけられ、登録されると国からの補助金や助言などの支援を受けやすくなる。

北海道新幹線、輸送人員、鉄道運輸収入ともに前年割れ

JR北海道の2017年度決算によると、開業3年目となる北海道新幹線の状況は、開業効果の剥落等から、輸送人員が前年度比45万人減の166万6千人となり、その結果鉄道運輸収入は同23億円減の79億円と大幅に落ち込んだ。

5/15 2017年産県産りんご収穫量、前年比7%減

農林水産省によると、2017年産りんごの本県収穫量は前年比7%減の41万5,900t、自家消費等を差し引いた出荷量は同7%減の37万6,500tとなった。一方、収穫可能な「結果樹面積」は前年と同じ1万9,900haだった。

5/22 ご当地ナンバーに「弘前」追加

国土交通省によると、地域名を自動車のナンバープレートに表示するご当地ナンバーに「弘前」を含む全国17地域が追加された。弘前版ナンバープレートは弘前市および西目屋村に住民票を持つ住民が対象で、2020年度の交付開始を予定している。

5/23 弘前大学2017年度卒業生、就職率過去最高を更新

弘前大学の発表によると、2017年度の学部卒業生の就職率は前年度を0.6ポイント上回る99.1%となり、5年連続で過去最高を更新した。

国内

5/16 GDP、9四半期ぶりマイナス

内閣府が発表した2018年1-3月期のGDP(1次速報値)は、個人消費が2四半期ぶりのマイナスとなったことなどを受け、物価変動の影響を除いた実質で前期比0.2%減、年率換算で0.6%減と、9四半期ぶりのマイナスとなった。

5/17 1-4月の訪日外国人旅行者数、最速で1,000万人超え

観光庁によると、2018年4月の訪日外国人旅行者数は推計で前年同月比12.5%増の290万1,000人と単月では過去最高を記録した。この結果、1-4月の合計では1,051万9,000人となった。なお、1,000万人超えは、昨年より18日早い4月25日時点とみられる。

5/18 消費者物価指数、2カ月連続で上昇幅縮小

総務省によると、4月の全国消費者物価指数(生鮮食品を除く)は前年同月比0.7%上昇の100.9となった。プラス基調で推移しているものの、上昇幅は2カ月連続で前月を下回った。

5/21 4月の貿易黒字、前年同月比30.9%増

財務省の貿易統計(速報)によると、輸出から輸入を差し引いた4月の貿易収支は前年同月比30.9%増の6,260億円と2カ月連続の黒字となった。また対米収支は、自動車、建設用機械などの輸出が伸びたことから6,157億円の黒字となった。

5/23 5月の月例経済報告、基調判断5カ月連続で据え置き

内閣府は5月の月例経済報告で、景気の基調判断を5カ月連続で「景気は、緩やかに回復している」と据え置いた。

全国の主要経済指標

年次及び月	日銀券発行高 (平均残高) (億円)	国内銀行勘定(月末)		国内銀行 貸出約定 平均金利 (年利%)	景気動向 指数(一致) 2010年=100	国内企業 物価指数 2015年=100	消費者 物価指数 2015年=100	鉱工業 生産指数 2010年=100	機械受注 (季調済) (億円)	公共工事 請負額 (億円)
		実質預金 (10億円)	貸出残高 (10億円)							
2013 (H25)	835,998	640,633	449,134	1.258	-	99.2	96.6	97.0	93,232	150,536
2014 (H26)	866,132	660,844	461,147	1.180	-	102.4	99.2	99.0	96,920	165,257
2015 (H27)	908,485	679,106	475,937	1.110	-	100.0	100.0	97.8	100,891	149,257
2016 (H28)	961,251	734,342	491,573	0.998	-	96.5	99.9	97.7	102,600	154,200
2017 (H29)	1,004,837			0.946	-	98.7	100.4	102.0	101,431	157,209
2017 (H29) 2	987,652	735,389	490,872	0.992	114.7	98.0	99.8	100.5	8,506	11,608
3	994,636	748,497	496,374	0.982	114.7	98.2	99.9	100.0	8,539	24,568
4	996,652	753,144	493,836	0.982	116.2	98.4	100.3	102.9	8,358	8,202
5	999,953	753,164	493,993	0.976	115.6	98.4	100.4	100.7	8,196	10,000
6	995,829	750,914	495,736	0.969	116.1	98.5	100.2	101.9	7,045	14,660
7	1,003,958	753,838	496,157	0.965	115.6	98.7	100.1	101.6	8,409	13,713
8	1,007,793	754,563	495,975	0.962	117.1	98.8	100.3	102.9	8,679	13,655
9	1,005,588	755,163	500,422	0.955	116.2	99.0	100.5	102.3	8,201	15,155
10	1,009,036	760,429	498,336	0.955	116.3	99.4	100.6	102.8	8,419	14,202
11	1,014,718	764,592	499,827	0.954	117.4	99.8	100.9	103.5	8,886	10,468
12	1,042,023	763,244	505,238	0.946	118.9	100.0	101.2	105.4	8,060	13,140
2018 (H30) 1	1,044,482	763,495	504,223	0.943	115.0	100.3	101.3	100.7	8,723	8,167
2	1,033,046	765,194	503,840	0.940	115.8	100.4	101.3	102.7	8,910	11,322
3	1,037,590			0.932	116.0	100.3	101.0	104.1	8,566	20,591
4	1,039,157			0.929	P 117.7	P 100.4	100.9	P 104.4	9,431	8,381
前月比 %	0.2	1.0	1.0	-0.003* イト	1.7ポイント	0.1	-0.4	0.3	10.1	-59.3
前年同月比%	4.3	4.1	2.6	-0.053* イト	-	2.0	0.6	2.5	9.6	2.2
資料出所	日本銀行			内閣府	日本銀行	総務省	経済産業省	内閣府	国土交通省	

※消費者物価指数の前月比は季節調整値による

※鉱工業生産指数の前年同月比及び年次は原指数による

※機械受注は、船舶・電力を除く民需、前年同月比は原系列による

年次及び月	新設住宅 着工戸数 (戸)	新車登録 届出台数 (乗用車) (千台)	百貨店・ スーパー 販売額 (億円)	企業倒産		完全 失業率 (季調済) (%)	国際収支 (経常) (億円)	東京 外為相場 (月中平均) (円/US\$)	日経 平均株価 (東証1部 225銘柄) (円)	日経 商品指数 (月末42種) (1970年=100)
				件数 (件)	負債総額 (億円)					
2013 (H25)	980,025	4,562	197,774	10,855	27,823	4.0	44,566	97.71	16,291.31	188.334
2014 (H26)	892,261	4,699	201,973	9,731	18,741	3.6	39,215	105.79	17,450.77	183.036
2015 (H27)	909,299	4,216	200,491	8,812	21,124	3.4	165,194	121.09	19,033.71	160.852
2016 (H28)	967,237	4,146	195,979	8,446	20,061	3.1	210,615	108.77	19,114.37	168.833
2017 (H29)	964,641	4,386	196,025	8,405	31,676	2.8	219,514	112.13	22,764.94	184.488
2017 (H29) 2	70,912	413	14,493	688	1,158	2.9	29,105	113.06	19,118.99	172.284
3	75,887	584	16,309	786	1,668	2.8	29,959	113.01	18,909.26	173.696
4	83,979	297	15,581	680	1,041	2.8	19,804	110.06	19,196.74	171.609
5	78,481	312	15,881	802	1,069	3.0	16,932	112.21	19,650.57	172.234
6	87,456	396	15,694	706	15,883	2.8	9,252	110.91	20,033.43	172.118
7	83,234	357	17,179	714	1,099	2.8	23,471	112.44	19,925.18	174.141
8	80,562	291	15,655	639	924	2.8	24,007	109.91	19,646.24	176.718
9	83,128	418	14,968	679	1,158	2.8	22,583	110.68	20,356.28	179.875
10	83,057	311	15,888	733	959	2.8	21,885	112.96	22,011.61	180.695
11	84,703	333	16,713	677	1,457	2.7	13,407	112.92	22,724.96	181.862
12	76,751	330	20,921	696	3,976	2.7	7,965	112.97	22,764.94	184.488
2018 (H30) 1	66,358	340	16,826	635	1,046	2.4	P 6,074	110.77	23,098.29	185.463
2	69,071	402	14,565	617	900	2.5	P 20,760	107.82	22,068.24	186.434
3	69,616	563	16,351	789	1,327	2.5	P 31,223	106.00	21,454.30	184.314
4	84,226	305	P 15,562	650	955	P 2.5	P 18,451	107.43	22,467.87	186.501
前月比%	21.0	-45.8	1.4	-17.6	-28.0	0.0* イト	-	1.3	4.7	1.2
前年同月比%	0.3	2.6	-0.8	-4.4	-8.3	-0.3* イト	-6.8	-2.4	17.0	8.7
資料出所	国土交通省	自販協連合会	経済産業省	東京商工リサーチ		総務省	財務省	日本銀行	日本経済新聞社	

※百貨店・スーパー販売額の前月比は季節調整済増減率、前年同月比は既存店ベース増減率

※企業倒産は負債額1千万円以上

※日経平均株価は年末、月末の終値ベース

青森県の主要経済指標・各種統計 1

年次及び月	人口 (推計)		銀行券 受払高 (支払-受入) (億円)	県内金融機関		鉱工業 生産指数 (季調済) 2010年=100	公共工事請負額		企業倒産 (負債額1,000万円以上)		
	(人)	社会動態(人) (転入-転出)		実質預金 (億円)	貸出残高 (億円)		(百万円)	うち県分 (百万円)	件数 (件)	負債総額 (百万円)	
2013 (H25)	1,336,206	-5,508	1,762	48,252	27,298	106.4	197,238	60,716	53	11,199	
2014 (H26)	1,321,895	-6,448	1,957	49,114	27,890	106.9	169,394	58,023	66	9,485	
2015 (H27)	1,308,265	-6,278	2,749	49,540	28,849	107.8	151,727	58,460	52	6,894	
2016 (H28)	1,293,681	-5,906	2,929	50,154	29,878	110.3	177,083	65,673	49	12,227	
2017 (H29)	1,278,581	-5,722	3,072	51,283	30,828	110.3	177,167	71,311	44	8,926	
2017 (H29)	2	1,290,008	-360	201	49,733	29,025	109.2	9,291	2,262	4	551
	3	1,288,791	-5,346	220	50,154	29,878	103.6	11,732	3,709	5	264
	4	1,282,545	394	337	50,692	29,346	114.3	33,370	19,622	5	1,209
	5	1,282,136	77	92	50,470	29,698	109.9	16,443	3,824	6	239
	6	1,281,461	-136	349	51,021	29,790	112.4	18,847	7,687	2	55
	7	1,280,651	-150	221	50,510	29,952	109.4	19,439	5,894	2	3,260
	8	1,279,829	-90	236	50,638	29,979	112.8	16,318	4,680	3	392
	9	1,278,997	149	163	51,096	30,410	112.6	20,651	12,264	2	35
	10	1,278,581	158	448	50,934	30,361	111.4	16,173	4,830	0	0
	11	1,277,949	-70	198	50,869	30,344	110.2	7,877	3,571	3	602
	12	1,277,086	-135	713	51,459	30,486	107.8	5,301	1,783	8	472
	2018 (H30)	1	1,276,120	-118	-120	50,573	30,290	105.9	5,471	399	2
2		1,274,940	-427	199	50,693	30,319	109.7	4,231	2,445	5	145
3		1,273,573	-5,677	236	51,283	30,828	P 108.5	7,041	4,305	8	1,176
4		1,266,893	636	365	51,515	30,338		22,681	13,280	4	905
5		1,266,710		122						3	148
前月比 %	-0.0	-	-	0.5	-1.6	-1.1	222.1	208.5	-25.0	-83.6	
前年同月比%	-1.2	-	-	1.6	3.4	3.5	-32.0	-32.3	-50.0	-38.1	
資料出所	県統計分析課		日本銀行青森支店			県統計分析課	東日本建設業保証	東京商工リサーチ			

※人口の年は10月1日、月は各1日現在の数値、社会動態の年次は前年10月から当年9月まで、月は月中の計数

※日銀券の年次計数は年度累計

※実質預金は手形・小切手を除く、預貸金の年次計数は年度末残高

※鉱工業生産指数の年次および前年同月比は原指数による

※公共工事請負額の年次の欄は年度計数

年次及び月	新車登録 台数(台)	乗用車 登録届出 台数(台)	新設住宅着工戸数			新設住宅 床面積 (千平米)	消費者 物価指数 2015年=100 (青森市)	勤労者世帯 家計消費 支出額(円) (青森市)	毎月勤労統計調査		
			総戸数 (戸)	うち持家 (戸)	うち貸家 (戸)				現金給与 総額(円)	総実労働 時間(時間)	
2013 (H25)	31,442	49,982	6,461	4,193	1,958	632	96.5	267,928	257,302	154.4	
2014 (H26)	31,736	52,046	5,469	3,387	1,721	575	99.8	259,815	254,237	155.1	
2015 (H27)	30,680	44,577	5,686	3,336	1,820	586	100.0	255,240	251,066	154.6	
2016 (H28)	31,217	43,396	6,494	3,597	2,256	651	99.5	265,004	252,236	152.5	
2017 (H29)	33,776	46,625	6,509	3,703	2,234	652	100.5	269,221	262,558	155.5	
2017 (H29)	2	2,591	3,818	225	133	62	100.2	275,709	220,920	151.7	
	3	4,683	6,332	445	255	147	100.3	314,577	230,618	157.0	
	4	2,952	3,958	636	413	156	71	100.4	296,396	227,689	157.5
	5	2,267	3,390	559	363	163	59	100.6	234,487	224,120	149.4
	6	3,031	4,251	594	387	178	65	100.5	269,218	359,373	159.9
	7	3,468	4,406	729	403	283	72	100.3	241,612	275,063	159.4
	8	2,184	2,918	492	321	134	53	100.3	244,457	245,172	152.0
	9	3,079	4,356	694	389	269	68	100.3	231,760	230,367	157.6
	10	2,543	3,573	668	326	293	62	100.5	245,979	226,977	158.7
	11	2,607	3,524	570	309	145	55	101.0	262,530	235,870	158.6
	12	2,130	2,805	543	280	196	52	101.3	322,705	443,773	159.0
	2018 (H30)	1	2,062	3,260	280	153	100	27	101.7	251,867	227,568
2		2,602	3,787	257	144	82	25	102.0	234,628	219,193	150.8
3		4,329	6,098	432	237	106	44	101.7	260,689	226,566	152.9
4		2,782	3,855	617	450	107	69	101.4			
前月比 %	-35.7	-36.8	42.8	89.9	0.9	55.0	-0.3	11.1	3.3	1.4	
前年同月比%	-5.8	-2.6	-3.0	9.0	-31.4	-2.5	1.0	-17.1	-1.8	-2.7	
資料出所	自販協連合会青森県支部		県建築住宅課			県統計分析課	総務省	県統計分析課			

※毎月勤労統計調査は事業所規模5人以上を対象

青森県の主要経済指標・各種統計 2

年次及び月	百貨店・スーパー 販売額 (百万円)	コンビニエンスストア 販売額 (百万円)	家電大型 専門店 販売額 (百万円)	ドラッグ ストア 販売額 (百万円)	ホーム センター 販売額 (百万円)	りんご			漁業 (八戸港水揚高)	
						出荷量 (トン)	市場価格 (円/kg)	産地価格 (円/kg)	数量 (トン)	金額 (百万円)
2013 (H25)	179,920	-	-	-	-	255,696	317	191	97,591	19,672
2014 (H26)	177,668	-	28,532	40,073	54,090	296,117	319	180	120,530	22,969
2015 (H27)	172,465	-	26,335	43,523	54,193	298,255	329	209	113,359	19,699
2016 (H28)	168,443	94,851	26,540	47,970	51,990	294,359	391	190	99,312	23,436
2017 (H29)	169,344	99,007	26,738	51,086	51,254				99,972	19,990
2017 (H29) 2	12,425	7,069	1,815	3,823	2,853	31,814	289	159	1,181	581
3	14,352	7,912	2,644	3,905	3,630	36,359	265	136	1,689	900
4	13,445	7,996	1,936	4,238	5,066	34,152	258	190	601	278
5	13,761	8,438	1,904	4,215	5,162	25,368	286	-	880	224
6	13,345	8,259	1,917	4,316	4,308	17,792	325	-	1,598	554
7	14,387	9,146	2,879	4,589	4,756	12,665	373	-	7,857	2,423
8	15,245	9,139	2,162	4,514	4,567	3,334	391	-	6,266	2,490
9	12,837	8,336	1,928	4,191	3,789	21,473	259	178	14,135	2,999
10	13,879	8,520	2,014	4,332	4,152	24,986	274	217	26,039	4,051
11	13,563	7,856	2,066	4,159	4,463	22,730	295	217	29,427	3,373
12	18,109	8,585	2,815	4,673	4,966	26,132	323	203	9,351	1,611
2018 (H30) 1	14,106	7,868	2,651	4,484	3,401	32,739	303	209	728	346
2	12,450	7,079	1,781	4,052	2,845	31,089	310	236	2,095	1,136
3	14,309	8,098	2,629	4,187	3,774	31,541	326	242	807	290
4	P 13,238	P 8,122	P 1,872	P 4,561	P 4,934	28,206	344	305	413	174
前月比 %	-	0.3	-28.8	8.9	30.7	-10.6	5.5	26.0	-48.8	-39.9
前年同月比%	-2.7	1.6	-3.3	7.6	-2.6	-17.4	33.3	60.5	-31.3	-37.4
資料出所	経済産業省					県りんご果樹課			八戸市水産事務所	

※百貨店・スーパー販売額の前年同月比は既存店ベース増減率

※りんご年次欄はりんご年度の計数

年次及び月	有効求人 倍率(倍)	新規求人 倍率(倍)	雇用保険		貿易 (青森港)		貿易 (八戸港)		青森県景気 ウォッチャー 調査 (現状判断DI)	あおぎん BSI
			受給人員 (人)	受給金額 (百万円)	輸出 (百万円)	輸入 (百万円)	輸出 (百万円)	輸入 (百万円)		
2013 (H25)	0.72	1.06	-	12,291	7,651	35,866	122,070	141,664	-	-
2014 (H26)	0.81	1.16	-	11,408	7,733	34,824	132,609	177,830	-	-
2015 (H27)	0.95	1.34	-	10,654	5,913	25,041	129,394	192,285	-	-
2016 (H28)	1.13	1.57	-	9,586	4,577	14,834	125,646	147,564	-	-
2017 (H29)	1.27	1.75	-	9,049	5,701	22,869	123,942	159,810	-	-
2017 (H29) 2	1.18	1.55	6,856	856	691	3,233	9,577	8,038	-	-
3	1.19	1.63	6,174	789	386	1,279	12,664	18,953	-	-
4	1.20	1.63	5,523	647	381	2,179	8,674	11,439	51.0	0.8
5	1.22	1.71	6,608	818	208	1,287	11,908	12,484	-	
6	1.24	1.74	6,260	732	1,009	1,986	10,133	9,331	-	-1.6
7	1.24	1.67	6,218	670	336	0	10,752	17,138	50.8	
8	1.27	1.73	6,992	866	475	1,300	13,371	12,754	-	-4.7
9	1.25	1.75	5,693	613	368	581	5,374	12,680	-	
10	1.26	1.68	5,441	595	239	1,627	11,173	14,616	46.5	-11.2
11	1.28	1.83	5,368	630	467	3,688	10,801	15,501	-	
12	1.31	1.95	5,488	613	718	3,043	7,498	14,130	-	
2018 (H30) 1	1.32	1.74	8,752	1,346	410	3,046	9,399	12,930	51.3	-11.2
2	1.32	1.81	6,381	808	512	2,858	10,487	12,532	-	
3	1.33	1.81	5,690	711	929	3,120	12,511	10,510	-	
4	1.30	1.74	5,569	669	417	2,310	7,372	16,235	48.2	
前月比 %	-0.03ポイント	-0.07ポイント	-2.1	-5.9	-55.1	-26.0	-41.1	54.5	-3.1ポイント	-6.5ポイント
前年同月比%	0.10ポイント	0.11ポイント	0.8	3.4	9.6	6.0	-15.0	40.9	-	-
資料出所	青森労働局				函館税関、青森支署・八戸支署				県統計分析課	青森銀行

※求人倍率の年次の欄は原数値の年度計数

※雇用保険の年次の値は年度計数

青森県の主要経済指標・各種統計 3

☆県内主要都市・地区各種指標

年次及び月	観光施設 入込客数 (人)	宿泊者数 (人)	青森空港乗 降客数 (定期便) (人)	パスポート 発行件数 (件)	三市の宿泊者数 (人)			地区 BSI		
					青森市 (12施設)	弘前市 (17施設)	八戸市 (18施設)	青森	津軽	県南
2013 (H25)	10,408,710	1,504,534	848,951	14,969	378,911	483,842	505,059	-	-	-
2014 (H26)	9,881,300	1,498,169	903,389	13,559	374,463	487,827	505,045	-	-	-
2015 (H27)	9,987,354	1,497,981	981,175	13,298	373,938	518,399	462,499	-	-	-
2016 (H28)	9,885,612	1,512,154	1,061,995	14,904	378,634	535,657	459,793	-	-	-
2017 (H29)	9,981,272	2,362,633	1,137,982	15,396	377,619	553,031	486,259	-	-	-
2017 (H29)	2 454,099	147,774	68,725	1,124	25,345	36,677	30,724	} 4.6	} 4.4	} -5.8
	3 555,021	155,846	86,184	1,354	25,650	38,804	36,881			
	4 902,809	177,659	84,282	1,158	29,065	47,835	38,215			
	5 1,117,594	212,133	107,049	1,181	33,070	51,590	41,345			
	6 864,790	207,141	106,806	1,262	31,857	48,616	42,623	} 0.0	} -8.5	} 2.4
	7 935,501	217,957	102,081	1,353	32,639	48,018	44,068			
	8 1,542,669	273,961	119,154	1,705	44,710	63,656	51,372			
	9 940,738	235,366	104,595	1,213	35,661	52,723	45,181			
	10 934,502	250,268	108,336	1,217	40,730	55,016	45,441	} -4.7	} -15.2	} 3.7
	11 660,560	184,297	99,258	1,171	27,567	41,749	39,440			
	12 575,450	160,507	81,960	1,220	24,883	37,141	41,165			
	2018 (H30) 1 490,920	152,548	79,516	1,553	27,784	34,272	32,662			
2 449,556	155,914	77,524	1,221	25,949	34,030	33,914				
3 527,107	159,757	89,866	1,537	25,747	36,180	35,420				
4 928,452	179,588	94,237	1,244	29,616	48,459	37,000				
前月(期)比%	76.1	12.4	4.9	-19.1	15.0	33.9	4.5	-2.4% イト	-4.5% イト	-12.3% イト
前年同月(期)比%	2.8	1.1	11.8	7.4	1.9	1.3	-3.2	-	-	-
資料出所	県観光企画課		空港管理事務所	県統計分析課	県観光企画課			青森銀行		

※観光施設入込客数は県内34施設合計、宿泊者数は県内79施設合計 (2016年以前は青森市、弘前市、八戸市、むつ市53施設)

年次及び月	推計人口 (人)			新車(登録車)販売台数(台) (大型特殊車除く)			新設住宅着工戸数 (戸)		
	青森市	弘前市	八戸市	青森市	弘前市	八戸市	青森市	弘前市	八戸市
2013 (H25)	295,145	181,057	235,585	7,740	3,612	6,467	1,665	822	1,457
2014 (H26)	292,769	179,582	233,951	7,669	3,704	6,564	1,445	761	1,197
2015 (H27)	290,251	178,098	232,634	7,424	3,598	6,101	1,378	871	1,395
2016 (H28)	287,160	177,383	231,098	7,829	3,578	6,411	1,761	1,084	1,463
2017 (H29)	284,257	175,777	229,287	8,324	4,119	7,049	1,718	1,075	1,519
2017 (H29)	2 283,948	175,672	229,190	607	311	512	74	20	78
	3 283,671	175,440	229,131	1,217	635	855	105	84	132
	4 281,920	174,190	228,168	691	341	692	184	88	138
	5 282,743	174,701	228,100	562	286	470	173	78	112
	6 282,704	174,630	228,021	737	409	618	153	103	147
	7 282,519	174,507	227,987	936	366	849	198	126	150
	8 282,324	174,366	227,965	494	267	473	122	89	108
	9 282,207	174,310	227,796	723	399	635	229	83	146
	10 282,032	174,287	227,778	627	263	520	178	135	97
	11 282,023	174,228	227,704	656	300	532	111	116	164
	12 281,822	174,171	227,639	548	276	410	132	100	137
	2018 (H30) 1 281,694	174,106	227,459	468	220	449	61	56	79
2 281,405	174,001	227,321	566	324	497	33	36	78	
3 281,130	173,821	227,090	1,168	575	760	157	57	83	
4 279,278	172,500	225,836	685	294	636	145	98	108	
5 280,088	173,016	225,821							
前月比%	0.3	0.3	-0.0	-41.4	-48.9	-16.3	-7.6	71.9	30.1
前年同月比%	-0.9	-1.0	-1.0	-0.9	-13.8	-8.1	-21.2	11.4	-21.7
資料出所	県統計分析課			自販協連合会青森県支部			県建築住宅課		